

NEWS RELEASE

2022年4月13日
株式会社アット東京
北海道総合通信網株式会社

「アット東京 北海道第1センター(HC1)」をS.T.E.P札幌データセンター内に開設 デジタルインフラの地方分散促進に向けたニューtralで柔軟な接続性を提供

株式会社アット東京(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中村晃、以下アット東京)と北海道総合通信網株式会社(本社:北海道札幌市、取締役社長:古郡宏章、以下HOTnet)はこのたび、S.T.E.P札幌データセンター内に東京、大阪、福岡に次ぐ新たな拠点として「アット東京 北海道第1センター」(略称:HC1、以下HC1)を2022年秋に開設することで合意いたしました。

現在のIT環境においては、データトラフィックが急増し、また、ネットワークの低遅延化に対する需要が高まっているとともに、東京および大阪への集積リスクへの対応が求められています。

この状況の中、HC1を開設するHOTnetのS.T.E.P札幌データセンターは、北海道・札幌の中心部に位置し、今後のデジタルインフラの地方分散に向けたデータセンター集積が期待されている石狩・苫小牧エリアなどと首都圏との連携に最適な場所であり、アット東京が展開するデータセンター戦略における重要な拠点のひとつとなります。

このたびのHC1開設により、アット東京が運営するデータセンター群とS.T.E.P札幌データセンターが柔軟に連携され、双方のお客さまは低遅延かつセキュアなネットワークの利用により、日本全国のみならずグローバルなビジネスプラットフォームとしてのご利用およびDRサイトとして活用いただけます。

アット東京とHOTnetは、IoTや5Gの普及、エッジコンピューティングにおける地域分散のシステム構築が必要となる時代に向けて、次世代ネットワーク集積拠点の構築及びプラットフォームビジネスの展開に向けた更なる連携強化を進めるとともに、デジタルインフラの地方分散と日本国内でのデジタル化を推進し、お客さまの新たなビジネスの創出と新たな価値の創造に貢献することを目指します。

【アット東京 北海道第1センター(HC1)の特長】

1. ニューtralで柔軟なコネクティビティ環境
2. HOTnet S.T.E.P札幌データセンターによる最高水準のファシリティと高い信頼性の電気供給
3. 北海道のビジネスの中心である札幌市中心部に位置する優れたアクセス性
4. アット東京とHOTnetの運用実績に裏付けされた高い信頼性とグローバル対応
5. アット東京、HOTnetそれぞれのバックアップ拠点として利用が可能

【アット東京 北海道第1センター(HC1)について】

項目	内容
データセンター名称	アット東京 北海道第1センター(略称: HC1)
所在地	北海道札幌市 HOTnet S.T.E.P 札幌データセンター内
サービス提供形態	ハウジングサービス
運用開始(予定)	2022年10月(予定)

【HOTnet S.T.E.P 札幌データセンターについて】

項目	内容
データセンター名称	HOTnet S.T.E.P 札幌データセンター
所在地	北海道札幌市
サービス提供形態	ハウジングサービス、コロケーションサービス
耐震基準	免震構造(総合耐震計画基準1類相当、震度7)
受電設備	異なる変電所から本線予備線の特別高圧2系統受電
非常用電源設備	連続72時間無給油運転可能
監視・運用体制	24時間365日の有人監視
認証関係	ISO27001

HOTnet 常務取締役、佐藤哲夫からのコメントは次のとおりです。

「このたび、アット東京さまの新たな拠点である HC1 に S.T.E.P 札幌データセンターをご採用いただき、誠にありがとうございます。豊富な運用実績、高い信頼性に加え、日本有数の接続拠点であるアット東京さまのデータセンターと、最高水準のファシリティ、ニュートラルな接続環境を備えた S.T.E.P 札幌データセンターを掛け合わせることで、アット東京さまとの更なるパートナーシップを加速させ、日本全国のお客さまの新たなビジネスの創出、新たな価値の創造に貢献してまいります。」

アット東京取締役副社長、八木澤一郎のコメントは次のとおりです。

「このたび、HOTnet さまとのパートナーシップにより、当社初の北海道の拠点として HC1 を開設できることを大変喜ばしく思っております。そして、S.T.E.P 札幌データセンターをはじめとする HOTnet さまの高品質なサービスと、インターネットやクラウドの接続拠点である当社データセンターとの柔軟な連携により、北海道そして日本全国のお客さまのビジネスに大きく貢献できるものと考えております。

今後も HOTnet さまとの更なる連携を進めさせていただき、新たなビジネスと価値の創造を目指してまいります。」

以上

■ 本件に関する報道の皆さまからの連絡先

- ・ アット東京広報担当

E-Mail: pr@attokyo.co.jp Tel: 080-5930-7410 (西野) / 070-7413-7439 (鈴木)

- ・ アット東京広報事務局 (共同ピーアール株式会社内) 担当: 仙場、峰松

E-Mail: attokyo-pr@kyodo-pr.co.jp Tel: 03-6260-4863

- ・ HOTnet 技術営業部 営業開発グループ 担当: 中田

E-Mail: ml-marketing@hotnet.co.jp Tel: 011-590-6640

■ 本件に関するお客さまからの連絡先

- ・ アット東京営業本部

E-Mail: at-sales@attokyo.co.jp Tel: 03-6372-3500 (平日 9 時～17 時)

- ・ HOTnet 法人公共営業部 法人営業第一グループ

E-Mail: ml_eisoll_houjin1@hotnet.co.jp Tel: 011-590-5260

※本文に記載されている会社名、製品名およびロゴは該当する各社の商号、商標または登録商標です。
※本ニュースリリースに記載された情報は発表日現在のものです。サービス・商品の料金、サービス内容や仕様、その他の情報は予告なしに変更されることがありますことを、ご了承ください。

【添付資料 1】

株式会社 アット東京 (AT TOKYO Corporation)

■設立

2000年6月26日

■資本金

133億7,850万円

■出資企業

セコム株式会社、東京電力パワーグリッド株式会社、株式会社インテック

■事業内容

データセンター事業 東京、大阪、福岡などで複数のデータセンターを運営

■本社所在地

東京都江東区豊洲5-6-36 豊洲プライムスクエア TEL: 03-6372-3000 (代表)

■役員

代表取締役社長	中村 晃
取締役副社長	八木澤 一郎
常務取締役	山下 卓也
常務取締役 (CTO)	矢島 浩二

■外部認証等

ISMS 適合性評価制度 (2002年12月 ISO27001 / ISMSへ移行2007年8月)
プライバシーマーク (2007年11月)
LEED Platinum (2012年9月、米国グリーンビルディング協会による環境配慮基準、国内初取得、CC2)
東京都優良特定地球温暖化対策事業所 (2021年度更新、CC2)



中央センター



中央第2センター



第3センター

【添付資料2】

北海道総合通信網株式会社

■設立

1989年4月1日

■資本金

59億円

■出資企業

北海道電力株式会社

■事業内容

広域イーサネットサービス、大容量バックボーンインターネット接続サービス、クラウドコンピューティングサービス、札幌市内最大級のデータセンターサービスなど

■本店所在地

北海道札幌市中央区北1条東2丁目5番3 塚本ビル北1館 TEL：011-590-5200

■役員

取締役社長

古郡 宏章

常務取締役

戸賀瀬 薫

常務取締役

佐藤 哲夫



S.T.E.P 札幌データセンター